

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024年 2月 5日

22家庭アンケート配布 うち 22家庭回答
★たくさんのご協力ありがとうございました。

事業所名：児童発達支援事業所
のびのびりいふ。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・1フロアでスペースも限られているので必要なものを場面に応じて出し入れするなどの工夫をしております。	【はい】19【どちらともいえない】3【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・スペースは狭めですが十分なスペースだと思います。 ・活動の内容によって使用するものを出し入れして工夫して下さっています。 ・部屋は狭く感じるが玄関前や降園で遊ぶ等工夫して下さっている。 ・やや狭く感じた印象だが公園に出かけるので充分なかもしれないです。	・ご意見ありがとうございました。 ・スペースを広げることは限界がありますので、広さだけでなく縦の空間(高さ)なども活用しながら、子ども達がのびのびと過ごせるような環境構成に努めていきたいと思っています。
	2 職員の適切な配置	・午前中は戸外活動など安全面への配慮が特に必要となりますので、お子様2人に対して1人以上の職員を確保し、戸外活動の時は必ず手をつないで移動できるように職員配置を行っております。午後は室内での個別療育がメインとなりますので、お子様3人に1人以上の職員の配置となっております。 ・保育、福祉、教育の資格を持ったスタッフを配置し、勤続年数も長くなり経験豊富なスタッフが揃っています。	【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・適切です。 ・いつも相談にのって下さり、知識も豊富だと思う。 ・生徒2人につき先生1人で安心できます。 ・職員の方もたくさんおり、よく見てくれていると思う。	・ご意見ありがとうございました。 ・限られた人員の中ですが、全職員がお子様一人ひとりの心に寄り添えるような関わりを今後もしっかりと行ってきたいと思います。 ・また、午後も個別療育と並行しておもちゃを中心とした好きな遊びの時間になっておりますので、子ども同士の関わりや仲介を今以上にしっかりと行っていけるよう、もう少し職員の人員の確保をしていく事を目標としております。 ・ご家族に事業所の活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子や職員の関わりを見ていただける機会を作りたいと思っています。 ・支援者としての専門性を高める研修を行う事で職員のスキルアップを図ってきたいと思います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	・玄関のドアはスライドドアになっております。 ・トイレは幼児用の便器を設置し、お子様が自分でトイレに行くことができるようになる自立支援の手立てとしております。 ・手洗い(洗面台)も子ども用の高さで調整し、踏み台などを使わず自分で手洗いができるようになっており、落下等の事故防止にもなっております。 ・お子様一人ひとりに個人のマークを用意し、靴箱やロッカーなどにマークを貼り、自分の物を自分の場所に片づける習慣がつくように支援しております。 ・お子様それぞれに個別に必要な写真カードをその都度作成し視覚支援の対応をしております。 ・一日の流れを写真で提示するなどお子様が自分で見て理解できる視覚支援を環境構成の中に取り入れております。 ・自分の欲しものを写真で見て要求が出せるよう写真カードを必要に応じて増やしていております。 ・トイレの前の着脱に使うベンチ(長椅子)はアンパンマンのキャラクターを使って、一人ひとりが間隔を空けて安心して座れるスペースを作れるようにしております。	【はい】21【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・すぐ覚え、すぐなじめていたので充分良い環境だと思います。 ・絵や写真を通して1日の見通しが分かりやすくされていたり、些細な事で先生達が声を掛けて下さり配慮してくれている。 ・写真やイラストで見える化していて分かりやすい環境です。	・ご意見ありがとうございました。 ・視覚支援に関しては今後も職員で勉強を重ね、より良いものを提供できるよう努めていきたいと思っております。 ・ご家族に事業所への活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子や職員の関わりを見ていただける機会を作りたいと思っています。 ・「見て理解する」力が養われる環境構成、関わりの工夫を今後も配慮した支援を心掛けたいと思っております。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	・フロア全体・事業所内部の掃除消毒、整理整頓はこまめに行っております。事業所前の外側の清掃も気をつけてこまめに行うようにしております。 ・加湿器、空気清浄機、次亜塩素酸生成機(ジアイノ)などを設置し、室内全体の除菌を行い、感染症拡大の予防に努めております。 ・生活の場面を分けたり、遊びをコーナーに分けて空間を整理して落ち着いて過ごせるようにしたり、食事場面や絵の具遊びなどではマットを敷いて汚れを予防する工夫をしております。 ・送迎車にも空間除菌の容器(クレベリンなど)を置くようにし、送迎中も安全面に留意しながら換気を行いました。	【はい】20【どちらともいえない】1【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・トイレ以外にもおまるもあり、それぞれの成長に合わせた活動の空間になっていると思います。 ・清潔だと思ふ。 ・その都度、必要に応じて机やイスを出したりさげたりし、子どもたちも動きやすいと思います。 ・送迎の時にドアの前がトイレになっているので通行人や外からは見えないと思うが送迎の時だけついでに置いてもいいかも。	・ご意見ありがとうございました。 ・お子様が清潔な環境の中で元気に過ごせるために必要なものは、今後もしっかりと取り入れていきたいと思っています。また、全職員が衛生面への知識をしっかりと身につけていけるよう内部研修の実施や外部研修へも積極的に参加していきます。 ・ご家族に事業所の活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子や職員の関わりを見ていただける機会を作りたいと思っております。 ・新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかりと行っていきたいと思っております。 ・令和6年度より感染症対策委員会を事業所で立ち上げ、運営します。 ・トイレ前の目隠しのバーテーションを早速準備し、活用していこうと思います。
1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・PDCAサイクルを意識し、スタッフ間の話し合いを行うようにしております。			・業務改善を進めるためにPDCAサイクルを意識した管理者と現場職員の話し合いを引き続き積極的に行ってきたいと思います。
2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	・特に第三者による外部評価は行っていません。			・第三者評価も今後は取り入れていけるよう地域の関係機関などとのつながりを作っていくことを目標としていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
業務改善	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> 職員会議と職員研修をサービス提供時間終了後に月に1度ずつ(計月2回)実施しております。今年度は、外部研修にも積極的にスタッフが順番で参加しました。 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を年間3~4回を目標に開催し、取り組みを行っています。 夏に外部講師をお呼びして身体拘束適正化を考える研修を行いました。 		<ul style="list-style-type: none"> 外部研修においては、現在、案内があったもののみに参加しておりますが、自分たちで探したり開拓していき、研修参加の回数を増やし、今後も積極的に参加していきたいと思っております。 虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会をしっかりと機能させ、職員の資質向上に努めてまいります。 令和6年度より業務継続計画、安全計画を施行します。
	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ご利用開始前に保護者の方と面接をさせていただき、お子様の様子や発達の状態、ニーズなどの聞き取りを行い、それを元にアセスメントを作成し、個別支援計画の作成へとつなげております。 個別支援計画の見直しの際は、モニタリングをスタッフ間で行い、その結果を書面で保護者の方にお知らせし、その後、保護者の方からも書面で要望やねがいを聞きしています。その他、日々の集団活動、個別療育の記録もしっかりと行っております。必要があれば開示できますのでお問い合わせいただければと思います。 毎日、午後から数分ずつではありますが一人一人に合わせた個別療育を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・しっかりと分析されて作成されています。 ・親よりも子どもの事を良く見てくれており、毎回、児童発達支援計画には感動するほどしっかりと計画されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。 今後もお子さま一人ひとりの姿に寄り添える支援計画の作成に努めてまいります。
適切な支援の提供	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントを元に集団療育の中で行う支援、個別療育の中で行う支援をそれぞれ考え、必要な目標を立てるようにしております。 個別支援計画の見直しの際は、モニタリングをスタッフ間で行い、その結果を書面で保護者の方にお知らせし、その後、保護者の方からも書面で要望やねがいを聞きしています。その他、日々の集団活動、個別療育の記録もしっかりと行っております。必要があれば開示できますのでお問い合わせいただければと思います。 毎日、午後から数分ずつではありますが一人一人に合わせた個別療育を行っています。その課題や取り入れる内容などもできるだけ個別支援計画に盛り込めるようにと考えております。 		<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。 今後もお子さま一人ひとりの姿に寄り添える支援計画の作成に努めてまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントを元に『発達支援』『家族支援』『地域連携』と項目を分け、できるだけ具体的な支援目標を立てております。 個別支援計画の見直しの際は、モニタリングをスタッフ間で行い、その結果を書面で保護者の方にお知らせし、その後、保護者の方からも書面で要望やねがいを聞きしています。その他、日々の集団活動、個別療育の記録もしっかりと行っております。必要があれば開示できますのでお問い合わせいただければと思います。 毎日、午後から数分ずつではありますが一人一人に合わせた個別療育を行っています。その課題や取り入れる内容などもできるだけ個別支援計画に盛り込めるようにと考えております。 	<ul style="list-style-type: none"> 【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・十分設定されてわかりやすいです。 ・とても具体的に分かりやすい。 ・今のこどもの状況をしっかりとみて判断して下さり、計画をそれに沿って組んで下さっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。 今後もお子さま一人ひとりの姿に寄り添える支援計画の作成に努めてまいります。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ご家族に了承いただいた個別支援計画を全職員で周知し、連携を取りながら日々の療育を行っています。 個別療育の内容などは、半年に一度お渡しする『育成経過』でお知らせするようにしております。 	<ul style="list-style-type: none"> 【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・行われていると思います。 ・個別の時間などで行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。 お子様の発達に寄り添える支援者となれるよう、職員それぞれが知識と経験を深めていく事に努めていきたいと思っております。 ご家族に事業所の活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子や職員の関わりを見ていただける機会を作りたいと思っております。 ご家族にお子様の様子をしっかりとお伝えできるようスタッフで今後も発信の方法など協議してまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	<ul style="list-style-type: none"> 管理者と現場スタッフで意見を出し合い、できるだけスタッフ全員参加で考える体制を整えながら活動プログラムを考えております。 	<ul style="list-style-type: none"> 【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・いろいろ毎回違うことをできて良い刺激になっていると思います。 ・ぬりえやはさみなどいつも色々なことをさせてもらっている。 ・毎回みんな遊びが異なるので子どもも今日は何をするのかと楽しみにしている。 ・毎回、様々なプログラムを組んで下さり、個別療育もその都度考えて下さっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。 行事の係担当や月のプログラムの構成など役割分担をしながら全職員がプログラム構成に参加していく体制を整えつつあります。引き続き、スタッフ間の連携体制を整えて向上してまいります。 週に数回利用の場合は、活動プログラムが固定してしまう月があり、経験できる活動が偏らないよう気をつけてプログラムを作成したいと思っております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	・平日の利用対象のお子様と土曜日の利用対象のお子様では、年齢層や他施設との併用の有無などの状況の違いがありますので、活動の流れの基本は同じスタイルですが、利用対象のお子様の集団(グループ)のタイプなどに合わせて細かな環境構成や提供するプログラムは変更しております。 ・土曜日グループでは、幼稚園や保育園などの大きな集団での活動、最終的には小学校就学を見据えた社会性のスキルを身につける支援(SST)をプログラムに取り入れています。	・行くと毎回違う内容で楽しんでいっております。	・ご意見ありがとうございました。 ・今後もお子さま一人ひとりのねがいがいいに寄り添えるようなプログラムの構成に努めてまいります。 ・ご家族に事業所の活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子やスタッフの関わりを見ていただける機会を作りたいと思います。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	・スライムなどの感覚的な遊び、リズムや楽器遊びなど音楽に親しむ遊び、感覚統合につながる運動遊び、公園や散歩など戸外活動の4つの遊びをメインに考え、毎日日替わりで集団療育を構成しております。 ・季節感を味わえるような行事や仕事を毎月取り入れ、夏場は水遊び、季節の良い時期をメインとした園外保育(お子さまのみ参加)を行っております。 ・親子参加行事(親子遠足、親子うんどうかい、クリスマス会)を全て開催する事が出来ました。		・ご意見ありがとうございました。 ・お子様の成長に彩りを添えていけるよう、季節感のあるプログラムやお子様の成長発達に応じたプログラム構成に今後も努めてまいります。 ・ご家族に事業所の活動への参加(参観や体験保育)を呼びかけ、広く活動の様子やスタッフの関わりを見ていただける機会を作りたいと思います。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	・朝8時に朝礼を行っておりますが、スタッフ一人ひとり時差出勤や勤務日数の違いがありますので、伝達事項の補足はスタッフ間の連絡ノート(2種類(業務連絡用、子ども達の様子の伝達用)を用意し、そのノートで補っております。また、お子様の継続した検温が必要な場合などは室内にある連絡用ホワイトボードを利用し、いつでもすぐにスタッフの目に入るような環境を作っております。 ・個別支援計画のみをコピーし取り出しておくことでスタッフがいつでも支援計画を確認しながら療育に向かえるような環境づくりもしております。		・スタッフ全員が些細なことでも記録する習慣をつけることで職員間の連携の向上に努めてまいります。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	・スタッフ一人ひとり時差出勤や勤務日数の違いがありますので、伝達事項の補足はスタッフ間の連絡ノート(2種類(業務連絡用、子ども達の様子の伝達用)を用意し、そのノートで補っております。また、お子様の継続した検温が必要な場合などは室内にある連絡用ホワイトボードを利用し、いつでもすぐにスタッフの目に入るような環境を作っております。 ・個別支援計画のみをコピーし取り出しておくことでスタッフがいつでも支援計画を確認しながら療育に向かえるような環境づくりもしております。		・スタッフ全員が些細なことでも記録する習慣をつけることで職員間の連携の向上に努めてまいります。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	・お子さま一人ひとりの日中の様子を個別で記録しております。 ・午後から行う個別療育の記録も日々行い、継続した個別支援ができるようにしております。 ・月2回実施の会議と研修の中で必要に応じてケース検討会議も行っております。 ・個別療育の内容や課題は月に1回、職員間で話し合いをして進めております。 ・できるだけ多くの目線でお子様の成長の様子を記録できるよう、日々の記録は複数の職員で記録しております。		・今後も記録をしっかりと行いながら、必要に応じて記録する書類の種類や形態の改善を図っていきたく思っております。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	・最長でも6ヶ月ごとに個別支援計画の見直しを行っております。 ・通常、月2回の会議と研修の中でモニタリングを行います。保護者の方との面談の前にスタッフ間でモニタリングを行い、その結果を書面でお伝えしております。その際にお渡しさせていただいている『育成経過』にスタッフ全員からの意見が反映できるよう『育成経過前調査票』を作成しています。		・お子様一人ひとりに合わせた個別支援計画作成の為、今後もモニタリングはしっかりと行っていきたく思っております。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	・相談支援事業所をご利用の方を対象に、定期的に担当者会議へ管理者が出席し、各関係機関との連携を図っております。		・今後も必要なケースや機会等がありましたら、積極的に参加していきたいと思っております。(相談事業所の利用家庭が増えると支援の輪がより広がるように感じる部分も実際に連携させていただく中であります。)
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	・現在のところそのような対象ケースはございません。		・対象のケースがあった場合は、積極的に連携を図りたいと思っております。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	・現在のところそのような対象ケースはございません。		・対象のケースがあった場合は、積極的に連携を図りたいと考えております。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	・書面で支援の内容やお子様の成長の様子を新しい進路先へお渡しさせていただいております。 ・ご家族のご了承のもとで、必要な場合は電話での連携も取らせていただいております。 ・今年度は複数の保育所、こども園の担当職員の方と訪問等での連携を図る事が出来ました。		・進路先へ書面だけでなく訪問や電話での連携を積極的に行っていきたいと考えております。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	・児童発達支援のみの事業所ですので、現在のところそのような対象ケースはございません。		・対象のケースがあった場合は、積極的に連携を図りたいと考えております。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・ご家族のご了承のもとで、療育センターをはじめ地域の専門機関との連携は図らせていただいております。 ・専門機関での研修も、ご案内頂けた研修に対しては可能な限り参加しております。		・今後も地域の専門機関など関係機関との連携は積極的に行っていきたいと考えております。 ・職員のスキルアップの為、研修への積極的な参加は今後も行っていききたいと考えております。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	・現時点では、そのような交流活動は行っていません。	【はい】2【どちらともいえない】2【いいえ】5 【わからない】13【無回答】0 【ご意見】・交流はあるのか分からないけど併用しているのでそこは気にならないです。 ・他の施設の子も達、子どもだけでなくお年寄りとか幅広い年代の人と交流したことはないがそのような機会があれば子ども達は喜ぶかも。	・ご回答ありがとうございました。 ・地域とのつながりを広めていき、今後、交流が持てるように考えていきたいと思います。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	・現時点では、そのような交流活動は行っていません。		・ご回答ありがとうございました。 ・地域とのつながりを広めていき、今後、交流が持てるように考えていきたいと思います。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・まずはご利用前に、お子様とご家族と一緒に活動を体験していただき、その際に、のびのびりふの活動内容など簡単なご紹介をさせていただいております。 ・ご利用を希望されました方には、後日、契約と面接をさせていただき、その際に持ち物や詳細などご利用案内と契約では重要事項説明書をお見せしながら利用負担などについてのご説明をさせていただいております。 ・ご利用後に負担内容の変更など重要事項に変更があった場合は、その都度、個別で説明させていただき、その上で同意書を頂いております。	【はい】21【どちらともいえない】1【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・プリントでも口頭でも十分丁寧で分かりやすい説明でした。	・ご意見ありがとうございました。 ・皆様に安心してご利用していただくため、説明が不十分にならないよう丁寧な説明を心掛けていきたいと考えております。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	・利用開始後、1か月以内に見学・面談の日を設け、個別支援計画の説明をさせていただいております。 ・最長でも6ヶ月ごとに個別支援計画の見直しを行っております。 ・ご家族にお越しいただく形となっておりますが、個別支援計画見直しの際は、お子様の成長の様子を記録した『育成経過』をその都度お渡しさせていただき、ご家族と振り返り・見直しをおこなう面談を行い、新しいニーズをお聞かせ頂いた上で新しい個別支援計画を作成し、再度、日を設けての面談で個別支援計画の説明とご了承をいただいております。	【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】0 【ご意見】・しっかり分かりやすい説明でした。 ・個別で支援内容を説明して下さり分かりやすかった。	・ご回答ありがとうございました。 ・ご家族には、日々のお忙しい中、短期間での面談を2回も設定させていただき、ご迷惑をおかけしている部分もあるかと思ます。いつもありがとうございます。お子様のより良い支援の為、今後もご理解、ご協力をよろしく願いたします。
3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	・ペアレント・トレーニングをご家族に行うには職員にも技術や知識の準備が必要となりますので、現段階では、こちらでは実施できておりません。 ・送迎や面談の際に、できる範囲で子育てのご相談はさせていただきます。	【はい】13【どちらともいえない】2【いいえ】1 【わからない】6【無回答】0 【ご意見】・行われていました。 ・プログラムがあるかは分からないが送迎時や連絡帳のやりとりでアドバイスいただけて安心する。 ・定期的に面談があり、子どもの発達の状況や課題、どのような支援が行われるかしっかり説明がある。その上で家族は家でのような接し	・ご意見ありがとうございました。 ・【のびのびりふの目的】にもある『ご家族のよりよい関係づくりのサポート』を行うためにも、今後スタッフのスキルアップを図り、ご家族への支援の拡充を行っていきたいと考えております。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明・連携支援	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	・普段は、送迎の際に日中のお子様の様子などを送迎スタッフが伝えさせていただいております。半年に一度の定期的な面談と必要に応じての臨時的な面談を行い、そこで発達の状況や課題についてはお伝えさせていただいております。 ・療育をさせていただいている中で気になることやご家庭にお伝えしていきたいことがある時やご家族からのご要望があれば管理者から個別でお電話でお話をさせていただいております。	【はい】20【どちらともいえない】1【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・すべての先生にしっかり伝わっているし、共通理解できていて安心します。 ・とても丁寧に説明してもらっている。 ・プログラムがあるかは分からないが送迎時や連絡帳のやりとりでアドバイスいただけて安心する。 ・定期的に面談があり、子どもの発達の状況や課題、どのような支援が行われるかしっかり説明がある。その上で家族は家でどのような接し方やお家でできる療育、声かけなどその子どもに合った育児のアドバイスなどがあれば嬉しい。 ・今日の様子や最近の事を送迎の際、お話ししてくれます。 ・定期的な面談や送迎時にも子どもの様子を教えていただいたのが良かったです。 ・いつも一日のできごとを教えて下さりそれがとても楽しみです。 ・小さなできたことを見つけて下さりありがたいです。	・ご意見ありがとうございました。 ・もってご家族と一緒にお子様の成長を共有し、一緒に子育てをしていくことができるよう、管理者からの電話フォローを増やし、ご家族の声を聞きしていきたいと思っております。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	・半年に一度の定期的な面談でご家族とゆっくりお話しする機会を作って対応しております。その中でできるだけたくさんご家族とお話し、子育ての悩みなどに寄り添い、一緒に子育てしていただければと考えております。 ・普通の送迎では、なかなかゆっくりとご家族とお話できていない状態です。たくさんお話ができてご家族とお話できる機会が少ないご家族との差を実感している現状です。	【はい】21【どちらともいえない】1【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・面談もあるし、悩んでいる時に相談するとすぐに電話や直接、話や助言をしてくれて助かっています。 ・してもらっている。 ・それぞれの先生がどんな様子だったかどうしていたら良いか教えて下さる。 ・プログラムがあるかは分からないが送迎時や連絡帳のやりとりでアドバイスいただけて安心する。 ・定期的に面談があり、子どもの発達の状況や課題、どのような支援が行われるかしっかり説明がある。その上で家族は家でどのような接し方やお家でできる療育、声かけなどその子ども	・ご意見ありがとうございました。 ・管理者からの電話フォローを増やし、そこからご家族とゆっくりお話しできる面談へとつなげてご家族のご相談にも適切に対応できるよう努めてまいりたいと思っております。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	・現時点では保護者会などの発足はしておりません。春の親子遠足にご参加いただけたご家族には、少しでもご家族同士の交流を持つきっかけづくりをすることができました。	【はい】10【どちらともいえない】5【いいえ】1 【わからない】6【無回答】0 【ご意見】・運動会やクリスマス会などで親子同士の交流も楽しませてもらっている。 ・保護者会等はないが、クリスマス会等親子で参加できる行事もあるので良い機会だと思う。 ・保護者が集まり交流する機会はあまりないのでこれからそのような会があってもいいかもしれない。 ・保護者同士の交流がもっとあった方が話し合え、勉強もできるなと思います。 ・1年に一度くらいでしょうか。あまり交流はありませんが気になりません。 ・親子遠足の時に少し話すことができたが一度だけでした。	・ご意見ありがとうございました。 ・ご家族間の交流も子育ての中には必要なものであると考えております。今後、職員で話し合いながらご家族同士の交流の機会を設けられるよう検討していきたいと思っております。(クリスマス会やうらなう会、ぜひ親子でイベントを楽しんでいただければと思います。)
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	・苦情対応についてのマニュアルは作成しております。	【はい】11【どちらともいえない】1【いいえ】0 【わからない】10【無回答】0 【ご意見】・特に苦情とかなないのでわからないですがしっかりその都度説明や対応されていると思うので大丈夫だと思います。 ・特に当該案件に接した事がなく分からない。 ・苦情をした事がないのでわかりません。 ・苦情があるような施設には思えません。いつも細やかな気遣いをして下さいます。	・ご意見ありがとうございました。ご家族のニーズ、ねがいにはできる限りの誠実な対応を目指していきたいと思っております。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	・普段の事であれば、送迎や連絡帳、電話での対応をさせていただいております。 ・次の進路のことなど面談を中心として一緒に考えさせていただいております。 ・親子行事開催の後は、アンケートを配布させていただき、ご家族のご意見を聞く場を設けております。	【はい】21【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】0【無回答】1 【ご意見】・しっかりとどの先生からもその日や様子を伝えてもらっているので大丈夫だと思います。 ・定期的に写真を下さり、楽しんでいる様子がよく分かります。	・ご意見ありがとうございました。 ・地域の情報や進路の話、保護者向けの研修、勉強会のご案内をもっと積極的に発信していきたいと思っています。
9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	・行事の日程や詳細など必要に応じて臨時で書面のご案内をしております。 ・月一回『のびのびさんだより』というおたよりを発行し、情報発信させていただいております。 ・おおよそ2ヶ月に1回のペースで活動の様子を撮影した写真をお渡ししています。	【はい】21【どちらともいえない】0【いいえ】0 【わからない】1【無回答】0 【ご意見】・プリントでしっかりお知らせもあるし口頭でも説明があつて分かりやすいです。 ・いつもたくさんの写真を下さり、様子が分かりやすいので助かっています。 ・毎月の会報がとても楽しみです。 ・毎月配られる紙でその日何をするか書いてあるので安心できます。写真も不定期に渡して下さるみたいです。	・ご意見ありがとうございました。 ・『のびのびさんだより』を活用し、今後も様々な情報発信ができるよう努めてまいります。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約を行う際に、個人情報につきましては書面と口頭でお話しさせていただいております。たくさんご家族が集まる親子行事の際は、必ずインターネットに関する注意をしっかりとさせていただきます。 ・見学の際は動画撮影の希望確認を取り、希望されるご家庭には他のお子様を写さないような配慮など細かな約束事を伝えさせていただいております。 	<p>【はい】22【どちらともいえない】0【いいえ】0</p> <p>【わからない】0【無回答】0</p> <p>【ご意見】・されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございました。 ・お子様の大事な情報になりますので今後も細心の注意を払って対応していきたいと思っております。 	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に緊急対応時のお話と感染症対応のお話はご家族の方にさせていただいております。 ・防犯につきましてはのご案内は、保護者の方にはさせていただいております。 ・全ての項目、職員にはマニュアルとして周知しております。 	<p>【はい】17【どちらともいえない】2【いいえ】0</p> <p>【わからない】0【無回答】0</p> <p>【ご意見】・入所の際に説明がありますし、感染症の季節にはのびのびさんだより等でもお知らせもされるので、その都度確認できます。</p> <p>・十分説明を受けています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございました。 ・職員間での話し合いの上、必要なマニュアルは作成しております。保護者の方からのご要望があれば開示させていただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回、曜日を変えてお子様をお預かりしている時間帯に避難訓練をおこなうようになっております。(各曜日、年間2回ずつ) ・利用契約時に災害時の避難場所につきましてはご説明させていただいております。 	<p>【はい】19【どちらともいえない】2【いいえ】0</p> <p>【わからない】1【無回答】0</p> <p>【ご意見】・必要な訓練をしてもらっているおかげで危ないことが分かってきている気がします。幼稚園よりも多く行われているのでとても良いと思います。</p> <p>・毎日通っていないので毎月訓練に子どもは参</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございました。 ・災害時にご家族のご不安が少しでも軽減されるよう、定期的に避難場所の確認をご家族に対しても行っていくとともに、避難訓練の様子もお伝えしていきたいと思っております。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月虐待防止チェックリストを職員に実施しております。 ・虐待防止研修を年一回、職員間で行っております。 ・外部実施の虐待対応研修も職員が順番に参加できるようにし、積極的に取り組んでおります。 ・事業所内に虐待防止委員会を設置し、体制の見直しや研修の企画を行いました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も虐待対応力を職員が身につけていけるよう、積極的に内部研修を行い、外部研修への参加もしていきたいと思っております。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	<ul style="list-style-type: none"> ・やむを得ず身体拘束をおこなう場合の対応を職員間で周知しておりますと同時に、万が一その状態が起こった時の記録用紙も準備しております。 ・利用契約時にご家族の方へ説明させていただいております。 ・個別支援計画にも記載し、ご家族に説明をさせていただいております。 ・事業所内に身体拘束適正化委員会を設置し、体制の見直しや研修の企画を行いました。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束適正化委員会の活動をしっかりと行ってきたいと思います。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の面接時でアレルギーに関しては丁寧に聞き取りをさせていただいております。 ・現時点では、アナフィラキシーショックなど重篤なアレルギー反応のお子様のケースがございませんので、そのような対応はしていません。 		<ul style="list-style-type: none"> ・対象のケースがあった場合は、しっかりと対応させていただきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書の様式を改め、簡素化することによりスタッフが些細なことでも記録し、全スタッフが周知していく事で環境構成の改善やスタッフの対応力の向上へとつなげる取り組みを行っています。 		<ul style="list-style-type: none"> ・簡素化することにより記録する数が大幅に増えました。些細な『ヒヤリ』『ハット』に気づき、どのように対応するのか見通しを持つ力、それを全スタッフが周知し、支援への姿勢の改善となるよう努めてまいります。